

1

解答解説のページへ

- (1) 一般角  $\theta$  に対して  $\sin \theta$ ,  $\cos \theta$  の定義を述べよ。
- (2) (1)で述べた定義にもとづき, 一般角  $\alpha$ ,  $\beta$  に対して

$$\sin(\alpha + \beta) = \sin \alpha \cos \beta + \cos \alpha \sin \beta$$

$$\cos(\alpha + \beta) = \cos \alpha \cos \beta - \sin \alpha \sin \beta$$

を証明せよ。

2

解答解説のページへ

複素数  $z_n$  ( $n = 1, 2, \dots$ ) を

$$z_1 = 1, \quad z_{n+1} = (3 + 4i)z_n + 1$$

によって定める。ただし、 $i$  は虚数単位である。

(1) すべての自然数  $n$  について、 $\frac{3 \times 5^{n-1}}{4} < |z_n| < \frac{5^n}{4}$  が成り立つことを示せ。

(2) 実数  $r > 0$  に対して、 $|z_n| < r$  を満たす  $z_n$  の個数を  $f(r)$  とおく。このとき、

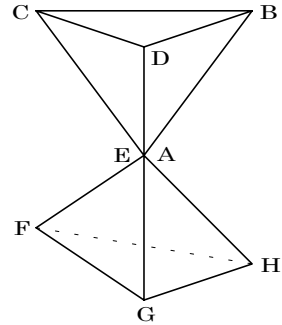
$\lim_{r \rightarrow +\infty} \frac{f(r)}{\log r}$  を求めよ。

3

解答解説のページへ

$p$  を  $0 < p < 1$  を満たす実数とする。

- (1) 四面体  $ABCD$  の各辺はそれぞれ確率  $p$  で電流を通すものとする。このとき、頂点  $A$  から  $B$  に電流が流れる確率を求めよ。ただし、各辺が電流を通すか通さないかは独立で、辺以外は電流を通さないものとする。
- (2) (1)で考えたような 2 つの四面体  $ABCD$  と  $EFGH$  を図のように頂点  $A$  と  $E$  でつないだとき、頂点  $B$  から  $F$  に電流が流れる確率を求めよ。



4

解答解説のページへ

$xyz$  空間において  $xy$  平面上に円板  $A$  があり  $xz$  平面上に円板  $B$  があって以下の 2 条件を満たしているものとする。

- (a)  $A, B$  は原点からの距離が 1 以下の領域に含まれる。
- (b)  $A, B$  は一点  $P$  のみを共有し、 $P$  はそれぞれの円周上にある。

このような円板  $A$  と  $B$  の半径の和の最大値を求めよ。ただし、円板とは円の内部と円周をあわせたものを意味する。

5

解答解説のページへ

- (1)  $k$  を自然数とする。 $m$  を  $m = 2^k$  とおくと、 $0 < n < m$  を満たすすべての整数  $n$  について、二項係数  ${}_m C_n$  は偶数であることを示せ。
- (2) 以下の条件を満たす自然数  $m$  をすべて求めよ。  
条件 :  $0 < n < m$  を満たすすべての整数  $n$  について二項係数  ${}_m C_n$  は奇数である。

6

解答解説のページへ

$\int_0^{\pi} e^x \sin^2 x dx > 8$ であることを示せ。ただし、 $\pi = 3.14 \dots$ は円周率、 $e = 2.71 \dots$ は自然対数の底である。